

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成29年9月21日(2017.9.21)

【公開番号】特開2016-45693(P2016-45693A)
 【公開日】平成28年4月4日(2016.4.4)
 【年通号数】公開・登録公報2016-020
 【出願番号】特願2014-169290(P2014-169290)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/02 (2012.01)
 G 0 6 F 13/00 (2006.01)
 G 0 7 G 1/12 (2006.01)
 G 0 7 C 15/00 (2006.01)
 G 0 9 F 19/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 Q 30/02 1 5 0
 G 0 6 Q 30/02 1 4 0
 G 0 6 F 13/00 5 4 7 V
 G 0 7 G 1/12 3 2 1 M
 G 0 7 G 1/12 3 6 1 E
 G 0 7 C 15/00 A
 G 0 9 F 19/00 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成29年8月10日(2017.8.10)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0005
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0005】

本発明の課題は、食品の期待利益の確保に効果的な情報を顧客に提示できるようにすることである。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0006
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0006】

上記課題を解決するため、請求項1に記載の発明の情報処理装置は、食品の期待利益の情報を含む利益情報を取得する取得手段と、前記食品の期待利益に基づいて、顧客への提示対象とする前記食品を食材として含んだ献立を決定する決定手段と、
 を備える。

【手続補正3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0007
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0007】

本発明によれば、食品の期待利益の確保に効果的な情報を顧客に提示することが可能となる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

食品の期待利益の情報を含む利益情報を取得する取得手段と、
前記食品の期待利益に基づいて、顧客への提示対象とする前記食品を含んだ献立を決定する決定手段と、
を備える情報処理装置。

【請求項 2】

前記食品は特売品を含み、
前記取得手段は、前記特売品の期待利益の情報を含む利益情報を取得する、
請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記特売品を前記食品として含んだ複数の献立候補の情報を取得する第二の取得手段を備え、

前記決定手段は、前記各献立候補で使用される食品全体の期待利益と前記特売品の期待利益とに基づいて、前記複数の献立候補の中から顧客への提示対象とする献立を決定する請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記決定手段により決定される献立は、その献立で使用される食品の何れかが割引対象となる献立である請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記決定手段は、前記各献立候補で使用される食品全体の割引を加味した期待利益と前記特売品の期待利益とに基づいて、前記複数の献立候補の中から顧客への提示対象とする献立を決定する請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記決定手段は、前記各献立候補で使用される食品全体の割引を加味した期待利益が前記特売品の期待利益以上である献立候補を顧客への提示対象とする献立として決定する請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記割引対象の商品を決定するためのくじを実施するくじ引き手段を備える請求項 4 ~ 6 の何れか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記くじ引き手段は、更に、前記割引対象の商品の割引率を予め定められた割引上限及び割引下限の範囲内でランダムに決定する請求項 7 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記各献立候補で使用される各食品の単価、仕入れ値、平均割引率、及び、くじ引きにより当該食品が割引対象に決定される相対確率に基づいて前記各献立候補で使用される食材全体の割引を加味した期待利益を算出する算出手段を備える請求項 7 又は 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記決定手段は、更に、前記複数の献立候補のうち使用される食品が在庫切れの献立候補を除外して顧客への提示対象とする献立を決定する請求項 3 ~ 9 の何れか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

現在の環境情報を取得する環境情報取得手段を備え、
前記第二の取得手段により取得される前記複数の献立候補の情報のそれぞれには、その献立に適合する環境条件の情報が対応付けられており、
前記決定手段は、更に、前記複数の献立候補のそれぞれに適合する環境条件と前記環境情報取得手段より取得された環境情報とに基づいて、顧客への提示対象とする献立を決定する請求項 3 ~ 10 の何れか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

前記決定手段により決定された献立のレシピを提示する提示手段を備える請求項 1 ~ 11 の何れか一項に記載の情報処理装置。

【請求項 13】

前記提示手段にレシピが提示されている献立に使用される食品の何れかの割引クーポンを発行するクーポン発行手段を備える請求項 12に記載の情報処理装置。

【請求項 14】

食品の期待利益の情報を含む利益情報を取得する工程と、
前記食品の期待利益に基づいて、顧客への提示対象とする前記食品を含んだ献立を決定する工程と、
を含む献立決定方法。

【請求項 15】

コンピュータを、
食品の期待利益の情報を含む利益情報を取得する取得手段、
前記食品の期待利益に基づいて、顧客への提示対象とする前記食品を含んだ献立を決定する決定手段、
として機能させるためのプログラム。